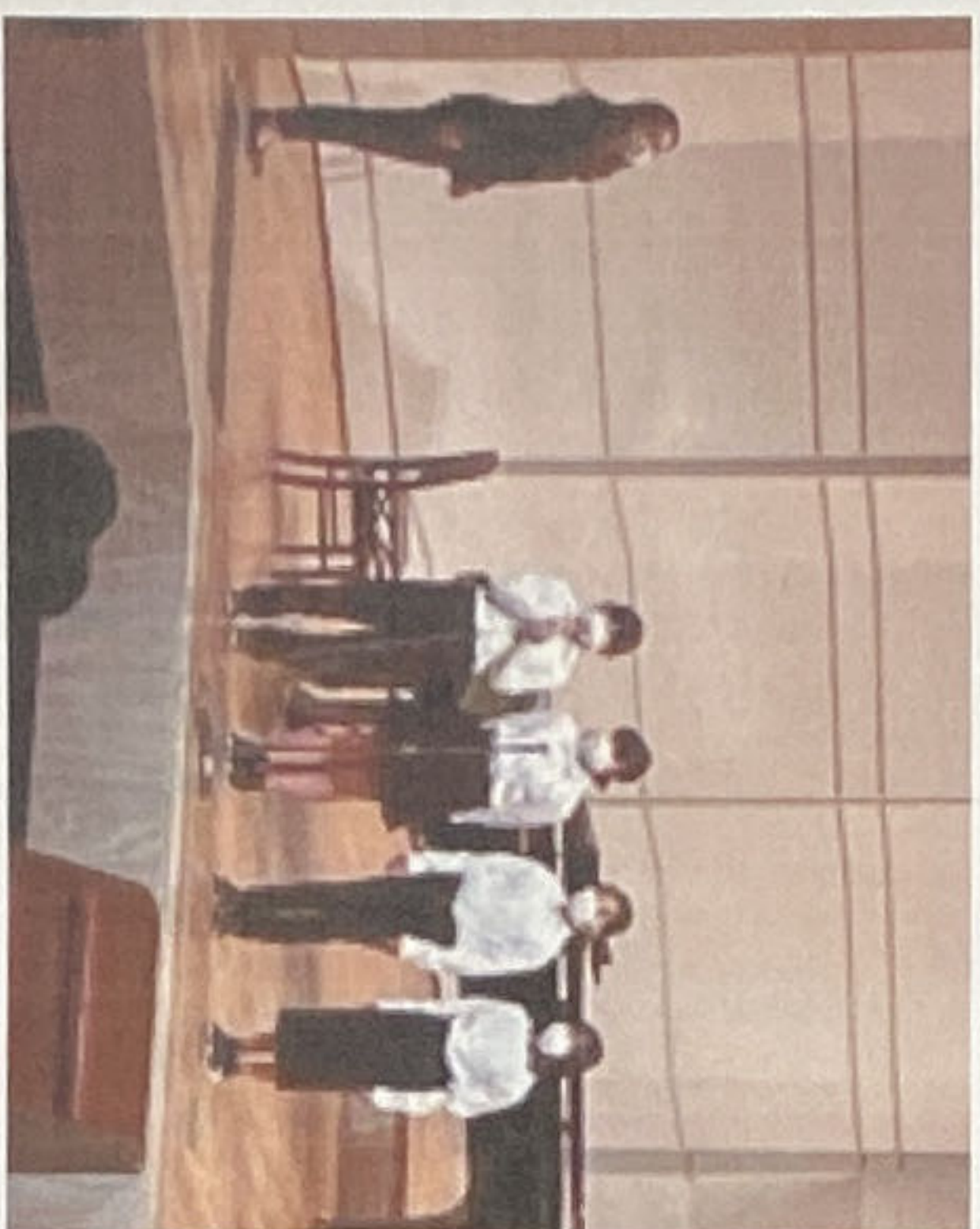


1 3学期の授業や行事の様子から (キーワード:『できることをできる限り』)

1月15日「三中校区連合音楽会」 (3つの小学校の6年生が集合!!!)



ちようどオミクロン株が急拡大した頃で、泣く泣く保護者や来賓の参観を中止にし、三中吹奏楽部の出演もなくなりました。しかし、小学校3校で当該学年の感染拡大状況を細かく確認した上で決行しました。

それぞれ熱のこもった演奏を真剣な眼差しで鑑賞し合い、大きな刺激を受けました。(この子たちの多くが、4月からは三中の教室で共に学ぶことになります。)

(こちらは、動画を用意しています。)

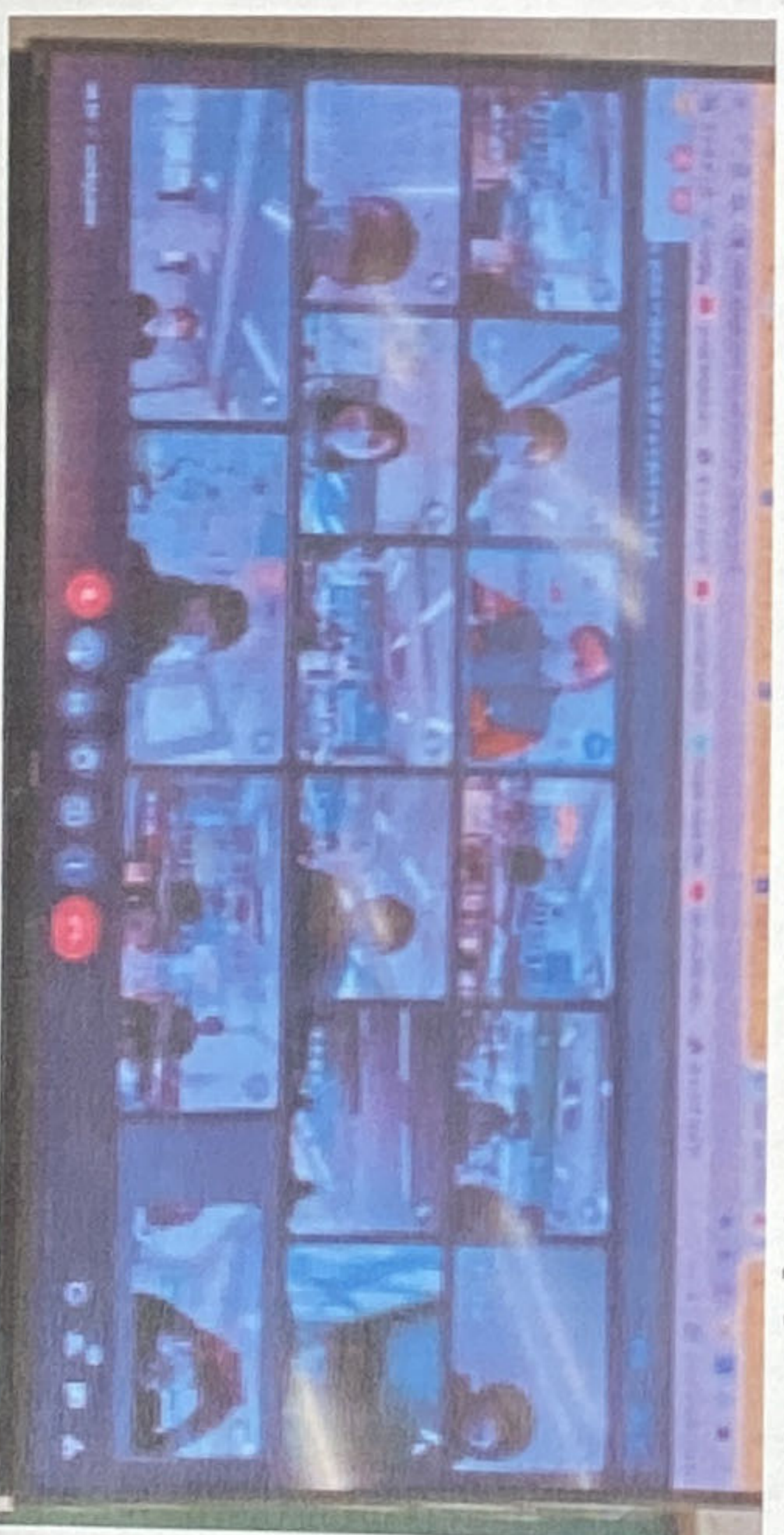
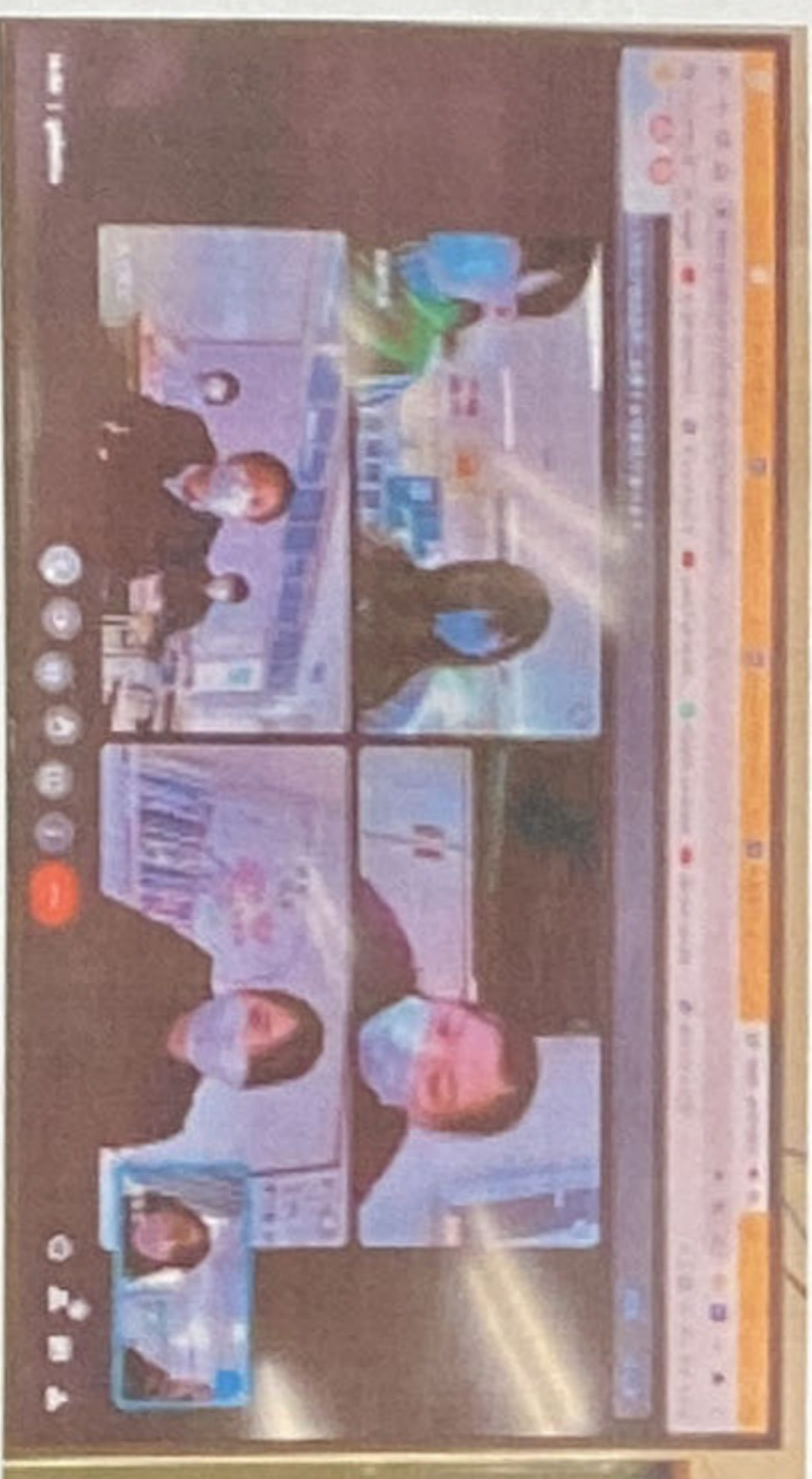
1 3学期の授業や行事の様子から（キーワード：『できることをできる限り』）

1月26日「小中連携活動日」 （全教員がオンラインで集合！！）

中止にするのは簡単ですが、やはり、三中校区の子供たちのため、そして教員の資質向上のために、オンラインで行いました。

教員が6つのテーマに分かれ今年度の取組について振り返り、来年度の取組について確認しました。

中には新たなアイデアを出し、すぐに取り組み始めている部会もあります。

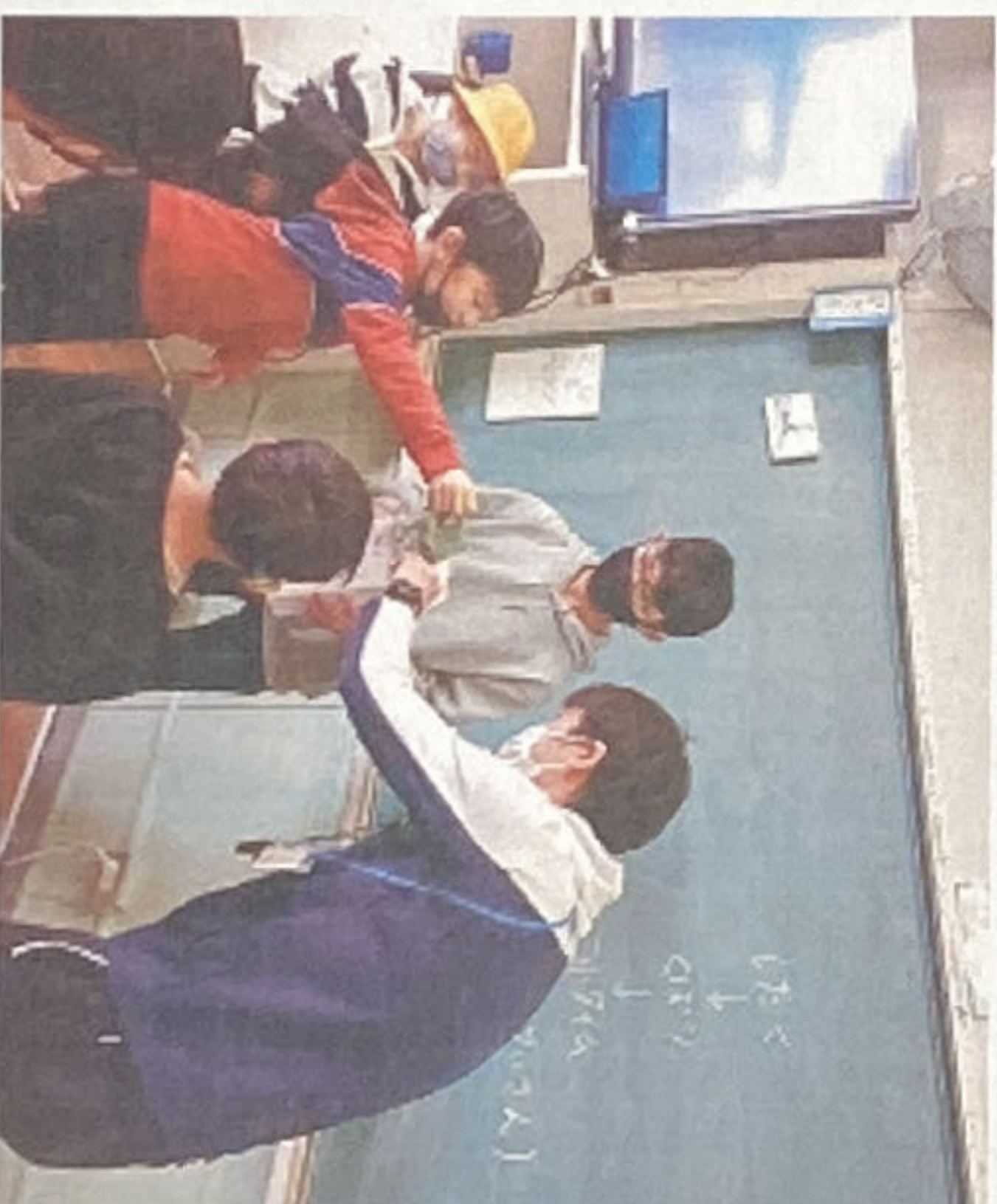


1 3学期の授業や行事の様子から (キーワード:『今できることをできる限り』)

1月26～28日「ユニセフ募金活動」 (代表委員が大活躍!!!)

コロナ禍で募金箱の前に子供たちが列を作るのは危険と考え、今回は代表委員会のメンバーが分担して各教室に行って集める方法にしました。

代表委員会では「募金を集める以外に何かできることはないか」と知恵を出し合い、「安全な水が少ない国では、子供が遠くから家まで運ばなければならぬ」ことに着目し、大きなペットボトル満タんに水を入れて持ってもらうという体験コーナーを設けました。



(代表委員の子供たちのアイデアに感服!!!)